

令和7年度 行政管理栄養士政策能力向上シンポジウム 開催要領

目 的	令和6年度に健康日本21(第三次)が開始され、「全ての国民が心豊かに生活できる持続可能な社会の実現」に向けて、「誰一人取り残さない健康づくりの展開(Inclusion)」及び「より実効性をもつ取組の推進(Implementation)」が行われている。 各自治体においても総合計画や健康増進計画等の各種計画に基づく栄養施策を進める中で、社会情勢に応じた健康面や環境面等にも配慮した持続可能な食環境づくりや経済格差に伴う栄養格差の縮小等に対応する横断的な取組が求められている。 今回のシンポジウムでは、令和6年度に示した「戦略的プランニングガイド(案)」の完成版を報告するとともに、事例を通じてバックキャストやアウトサイドインなどの戦略的な思考に基づく企画・立案の考え方の理解を深める。併せて、人材育成に活用する効果的な場面などを考える機会とする。
主 催	一般財団法人 日本公衆衛生協会
開催日時	令和8年1月29日(木)午前10時30分から午後4時まで
参加方法 ※参加費は無料	① 会場でご参加(当日):AP東京八重洲 QR ルーム(7 階)先着70名 ② Zoom でご参加(当日):(先着200回線) ③ 後日動画配信閲覧(2 月中旬以降に配信準備が整い次第メールでご案内予定) ※①②の方は後日動画配信の閲覧も可能
対象者	都道府県・指定都市・中核市・政令市・特別区が設置する保健所及び本庁、市町村に勤務する管理栄養士、栄養士
参加申込	参加申込 URL : https://jp.surveymonkey.com/r/59TSWHC ※日本公衆衛生協会ホームページ (http://www.jpaha.or.jp/)にも URL は掲載しております。 【申込締め切り日】令和7年12月22日(月) 〆切 (先着順) ※締切日にかかわらず、定員になり次第締め切らせていただきますので予めご了承ください。 
内 容	1 10:30 開 会 主催者挨拶 日本公衆衛生協会 理事長 福島 靖正 来賓挨拶 厚生労働省 健康・生活衛生局 健康課長 丹藤 昌治 2 10:40～11:20(40 分) 講 演 「日本の栄養施策-他省庁・多部署と連携した誰一人取り残さない栄養施策-」 講 師 厚生労働省 健康・生活衛生局 健康課 栄養指導室 室長補佐 佐々木 祥平 3 11:20～15:50 シンポジウム 「誰一人取り残さない栄養施策の推進に向けた戦略的プランニングガイドの活用について」 ファシリテーター(座長): 愛知県春日井保健所 所長 澁谷 いづみ 助言者: 厚生労働省 健康・生活衛生局 健康課 栄養指導室 室長補佐 田中 早苗 講 話 「戦略的プランニングガイドの概要について」(11:20～12:00) 栃木県保健福祉部健康増進課 池内寛子(分担事業者) (昼休憩)12:00～13:00 <戦略的プランニングガイドの活用事例発表> 15 分×3人 13:00～13:45 ① 企画・立案に活用した事業の事例 ・働く世代の健康づくりに向けた取組 日光市健康課 藤井 美穂 ・若い女性のやせ改善に向けた取組 横須賀市民生局健康部健康増進課 望月 朋美 ② 人材育成に活用した研修会の事例について 新潟県十日町保健所 磯部 澄枝 <グループワーク・発表>13:50～15:30 テーマ: 人材育成に活用する場面について <講評>15:30～15:50 ・神奈川県立保健福祉大学 教授 田中 和美 ・女子栄養大学 准教授 久保 彰子 ・兵庫県伊丹保健所 副所長 諸岡 歩 ((公社)日本栄養士会公衆衛生職域担当理事) ・厚生労働省 健康・生活衛生局 健康課 栄養指導室 室長補佐 田中 早苗 4 15:50 事務連絡 5 16:00 閉会